

# 指定管理者年度評価シート(令和6年度)

## 1 施設の概要

施設名称	盛岡市立かつら荘	所在地	盛岡市前九年三丁目7番1号
施設の設置目的・概要	配偶者のない女子等及び監護する児童を入所させて、保護するとともに、自立の促進のために生活を支援する。		
建物・設備の概要	鉄筋コンクリート造4階建(かつら荘2階～4階) 敷地面積3,933.01㎡、延床面積1,646.41㎡ 入所者用居室、事務室、浴室、トイレ、洗濯室、実習室他	設置年月日	昭和56年4月1日

## 2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	所管課名	こども家庭センター
指定期間	平成31年4月1日から令和7年3月31日まで		
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条例に基づく事業報告書の提出及び月次・年次の計画並びに報告に関すること。</li> <li>・入所者の親睦及びレクリエーションのために講座及び施設外指導等を行うこと。</li> <li>・施設、設備及び備品(以下「施設等」という。)の維持管理に関すること。</li> <li>自家用電気工作物点検、消防設備点検、防火設備点検、灯油地下タンク清掃、貯水槽清掃、窓ガラス清掃、日常の清掃、施設等の管理、敷地の管理及び除草、除雪等、修繕、電気、ガス、水道及び電話の管理並びに料金の支払</li> <li>・その他かつら荘の管理に必要な業務で市長の定めること。</li> </ul>	指定管理料(千円)	R6 32,538 千円
制度導入によって目指す施設の姿	入所者の安全確保に努め、自立の促進のために生活を支援する。		

## 3 評価

### (1) 数値目標に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保				
サービスの向上	職員の専門知識向上に関する研修への出席回数	年6回	9回	S
管理経費の縮減	歳出決算額	32,556千円	30,430千円	A
適正な管理運営	各入所世帯の自立支援計画の見直し回数	年2回	2回	A

### (2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか？	A B
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか？	A A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか？	A A

項目		自己評価	設置者評価
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか？	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか？	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか？	A	B
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか？	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか？	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か？	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か？	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか？	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか？	A	A

(3) 年度評価(数値目標及び管理運営(設置者評価)における評価結果を基に算定)

A

(4) 特記事項

・専門研修については、職員体制をやりくりして参加するように努めた。  
・施設の特性上、一般の方々の利用を受け付けることは困難だが、不当な制限はなく利用していただけるよう心掛けている。

#### ※評価基準

数値目標に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上, 130%未満
B	達成率 60%以上, 90%未満
C	達成率 60%未満

管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである。
AA	評価項目全てがA以上である。
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている。※ただし、Cが1つ以上ある場合はC評価
B	評価項目にBが半数を超えている。※ただし、Cが1つ以上ある場合はC評価
C	評価項目にCが含まれている。